

長岡地区納税貯蓄組合連合会長賞 優秀

税金逃れの発覚

長岡市立宮内中学校

三年 上村 圭市

二〇一六年四月、一つの文書によって世界に衝撃が走りました。「パナマ文書」です。この事件は、日本ではあまり報道されていませんが、世界では「九・一一以来の大事件」と呼ばれています。「パナマ文書」とは、簡単に言えば税金逃れをした人たちのリストです。リストには、ロシアのプーチン大統領、中国の習近平国家主席、ウクライナのポロシェンコ大統領などの大物政治家の名前も多数のついています。日本の企業の名前も二百五十個ものついています。つまり、これだけ多くの人が税金逃れをしていたのです。税金逃れをしたお金や隠し資産などは、パナマのタックスヘイブンに保管されていました。しかし今回流出した文書によって、全てばれてしまったのです。「この事件を、「自分たちには関係ない事件だ」と思うのは間違いです。なぜなら、この資金は全て税金として納められるはずでした。これは、あくまでもぼくが聞いた話ですが、日本で税金逃れされた金額は、二〇〇三年だけで四十五兆円だそうです。これだけのお金があれば、消費税を上げる必要はありませんし、医療費や教育費も安くすること

ができます。なので、自分たちだけ税金逃れをして、いい思いをするのはとても身勝手だと思います。

税金逃れをするのは、お金持ちが多いという話を聞いたことがありません。なぜなら、お金持ちになると払らわなければいけない税金の金額が増えるからです。その一つが所得税です。所得税とは、一か年の所得額を標準とし、一定の割合でかけられ、直接国に納める税のことです。簡単にいえば、普通の会社員なら給料を、大企業の場合は外国に製品を輸出してもうけたお金などの一部が税金として納められます。所得の少ない人は、税金が安いのですが所得の多い人は、税金が高いのです。それに不満を持った人が税金逃れをするのです。

もし、税金逃れをする人が増えたらどうなるか？そもそも税金逃れ自体犯罪です。バレたら逮捕されます。そして、税金逃れをしたら、行政機関の税収が減り、公共サービスを受けるために負担する費用が増えます。つまり、税金逃れで逮捕された本人だけではなく社会全体が困るのです。税金をばらうことは面倒くさいと思うかもしれませんが、みんな税金の恩恵を受けているのです。だから、ぼくは税金逃れをせずにしっかき税金を納める人になりたいと思っています。